

1. 修学旅行の日程 ～ 6/21(火)・22(水)～

1日目

野口英世記念館(見学)－猪苗代地ビール館(昼食)－毘沙門沼(散策)－桧原湖モーターボート(体験)
－小野川湖(カヌー体験) ※悪天候時のみ 磐梯山噴火記念館・3Dワールド

2日目

会津藩校日新館(見学)－飯盛山(見学・昼食)－会津鶴ヶ城(見学)

2. 感染症対策

●修学旅行実施前と実施後(6/7より開始・7/6まで)

- ・事前事後2週間、健康観察を実施(授業のない日、土日、祝日等も健康状態報告フォームで報告する。)
- ・修学旅行前に、学校医 広川医師に感染症対策について最終確認を実施する。
- ・事前指導で修学旅行中の感染症対策等について指導する。(マスクのはずしかた・入浴の仕方など)

●修学旅行中

健康観察

- ・バス乗車時にバス搭載のサーモグラフィーで検温する。(運転手さんと学校職員でモニターを確認)
- ・定期的に個別に検温と健康観察を実施する。(検温・風邪の症状や体調不良はないか)

1日目: ①登校時②昼食時③ホテル到着時④就寝前

2日目: ①起床時②最終見学先出発前③最終SA 出発前

除菌対応

- ・アルコール消毒液で手指の消毒: バス乗車時・食事前・入浴後は必ず全員実施
昼食時: 昼食会場には、水道が少なく手洗いが難しいため、昼食会場で用意されたおしぼりで手を拭いた後、各自マスクを処理し、消毒用エタノール含浸綿で手を拭く。
入浴後: 部屋のお風呂であるが共有スペースのため換気を確実に実施する。(学校医からの指導助言)
- ・手指用の消毒液の持参を許可し、必用に応じて実施するように声をかける。

※他の児童と貸し借りはしない。

密の回避

- ・バスは1人1シートとし、全員窓側に座り、歌や大きな声での会話をしないようにする。
- ・見学先や体験先など他の団体との接触がないようにする。
- ・状況に応じて全体で見学や行動をせず、適度に3～4名のグループに分けて見学や行動をする。
- ・入浴は各部屋のお風呂を使用する。(学校医からの指導助言)
→入浴後は30分以上換気した後、次の児童が入浴する。(入浴時間と同時に買い物時間を設けた)

接触・飛沫感染の防止

- ・野外活動時以外は常時マスク着用する。
- ・マスクは定期的に交換する。
(回収用の袋を用意し、1日目: 昼食前・ホテル到着時・入浴後 2日目: 起床後・昼食前に交換)
- ・2人部屋とし、部屋の中では各自のベッドやソファの場所を指定する。
- ・食事は全員前向きで一人1テーブル使用する。(対面の際は2メートル以上離れている)

体調不良者が出た際の対応

- ・ホテルの別室で1人で休養する(対応の仕方については学校医の指導あり)
体調が悪くなった時点で保護者に状況を連絡し、必要に応じて宿泊先に迎えを依頼する。

●感染症対策用の準備物

- ・エタノール濃度75%アルコール消毒液（ポンプ：1 ミニボトル：4）
- ・消毒用エタノール含浸綿（昼食時に使用）
- ・ペーパータオル（タオルの共有を防止するため、各部屋で手拭きに使用）
- ・予備用マスク
- ・マスク回収用ビニール袋
- ・体温計（非接触・腋下）



マスク回収用ビニール袋

（マスクが1枚入る程度の小さな袋です。右の様に児童がマスクを入れたものを回収する。）
布のマスク使用している児童はチャック付ビニール袋など封のできる袋を各自用意し、持ち帰る。
左下の数字は児童の出席番号です。



消毒用エタノール含浸綿